

事業の実績

ごみ処理

1 可燃ごみ

(1) 年度別搬入実績

(単位：t)

年 度	搬 入 日 数	搬 入 量											
		秦 野 市				伊 勢 原 市				合 計			
		秦野市分	一般搬入分	計	一日平均	伊勢原市分	一般搬入分	計	一日平均	両市分	一般搬入分	計	一日平均
平成 30 年度	312	28,255.62	9,129.59	37,385.21	119.82	19,191.66	5,879.80	25,071.46	80.36	47,447.28	15,009.39	62,456.67	200.18
	(312)	(28,255.62)	(9,080.40)	(37,336.02)	(119.67)	(9,123.84)	(5,549.12)	(14,672.96)	(47.03)	(37,379.46)	(14,629.52)	(52,008.98)	(166.70)
	(307)	-	(49.19)	(49.19)	(0.16)	(10,067.82)	(330.68)	(10,398.50)	(33.87)	(10,067.82)	(379.87)	(10,447.69)	(34.03)
令和 元 年度	313	25,627.49	9,163.84	34,791.33	111.15	18,869.72	5,747.57	24,617.29	78.65	44,497.21	14,911.41	59,408.62	189.80
	(312)	(25,627.49)	(9,108.13)	(34,735.62)	(111.33)	(9,397.09)	(5,411.77)	(14,808.86)	(47.46)	(35,024.58)	(14,519.90)	(49,544.48)	(158.80)
	(310)	-	(55.71)	(55.71)	(0.18)	(9,472.63)	(335.80)	(9,808.43)	(31.64)	(9,472.63)	(391.51)	(9,864.14)	(31.82)
令和 2 年度	312	25,947.19	8,464.84	34,412.03	110.29	18,749.19	5,011.92	23,761.11	76.16	44,696.38	13,476.76	58,173.14	186.45
	(312)	(25,947.19)	(8,431.83)	(34,379.02)	(110.19)	(10,863.86)	(4,755.13)	(15,618.99)	(50.06)	(36,811.05)	(13,186.96)	(49,998.01)	(160.25)
	(307)	-	(33.01)	(33.01)	(0.11)	(7,885.33)	(256.79)	(8,142.12)	(26.52)	(7,885.33)	(289.80)	(8,175.13)	(26.63)
令和 3 年度	312	25,441.33	8,417.26	33,858.59	108.52	17,947.17	4,983.48	22,930.65	73.50	43,388.50	13,400.74	56,789.24	182.02
	(312)	(25,441.33)	(8,386.33)	(33,827.66)	(108.42)	(10,543.94)	(4,784.41)	(15,328.35)	(49.13)	(35,985.27)	(13,170.74)	(49,156.01)	(157.55)
	(308)	-	(30.93)	(30.93)	(0.10)	(7,403.23)	(199.07)	(7,602.30)	(24.68)	(7,403.23)	(230.00)	(7,633.23)	(24.78)
令和 4 年度	314	24,749.68	8,463.55	33,213.23	105.77	17,518.38	5,178.12	22,696.50	72.28	42,268.06	13,641.67	55,909.73	178.06
	(312)	(24,749.68)	(8,435.90)	(33,185.58)	(106.36)	(12,142.72)	(4,916.55)	(17,059.27)	(54.68)	(36,892.40)	(13,352.45)	(50,244.85)	(161.04)
	(311)	-	(27.65)	(27.65)	(0.09)	(5,375.66)	(261.57)	(5,637.23)	(18.13)	(5,375.66)	(289.22)	(5,664.88)	(18.22)

※ 一般搬入分は、許可業者、自己搬入等。

表内の () 書きは、上段がはだのクリーンセンター、下段が伊勢原清掃工場の実績。

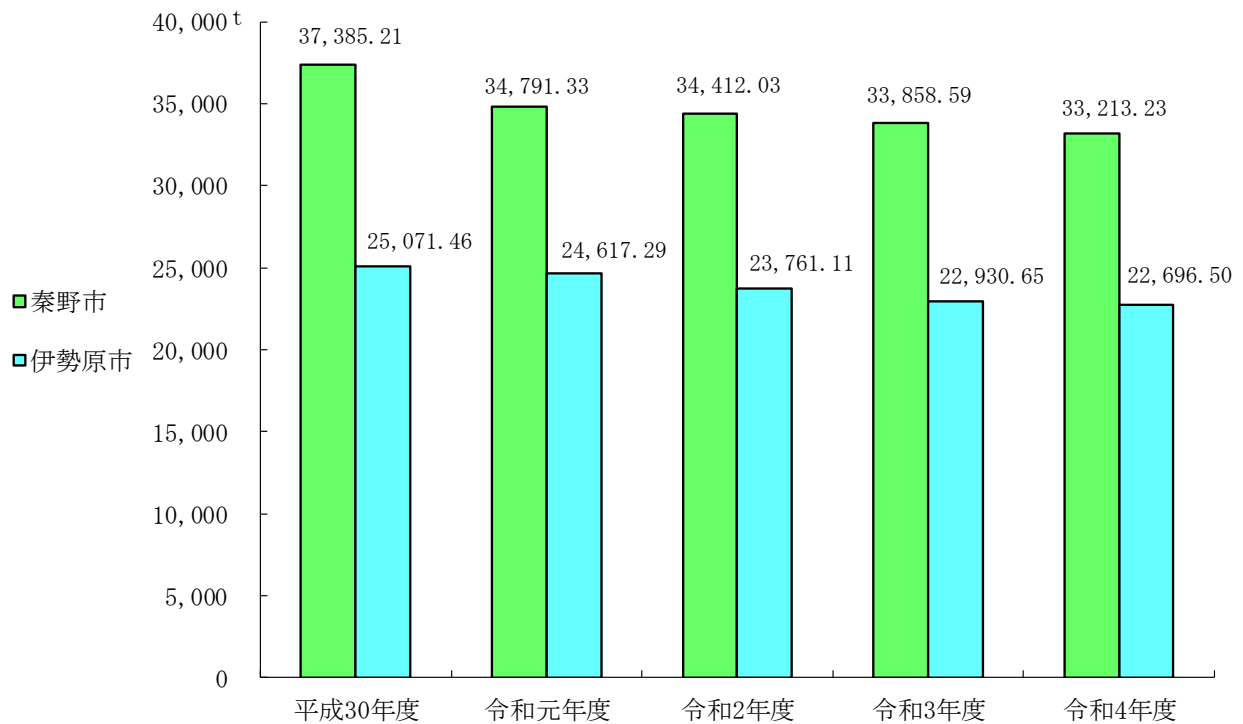
(2) 年度別焼却処理実績

(単位：t)

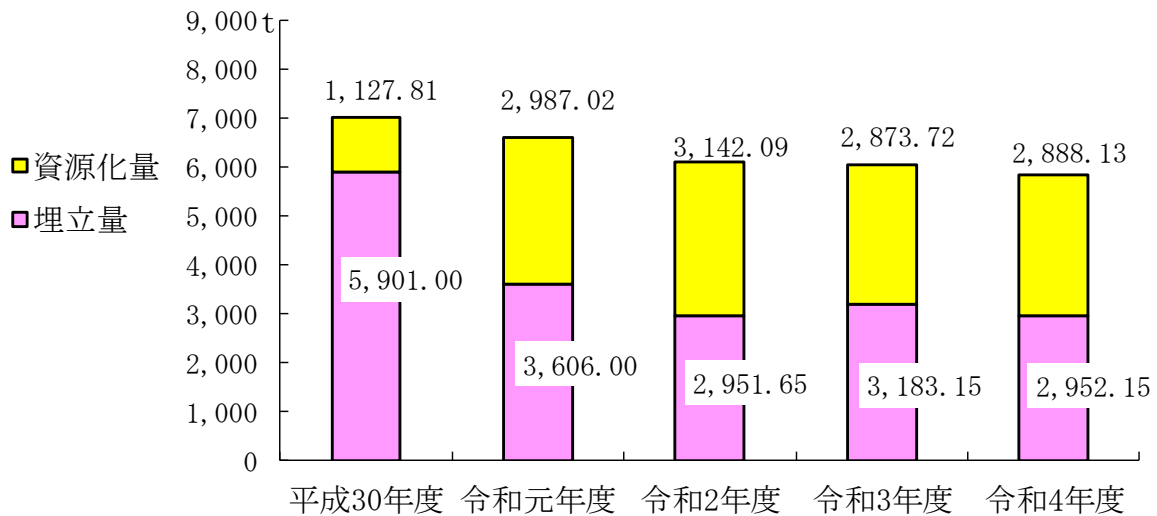
年度	焼 却 量	焼 却 灰 量		
		埋立量	資源化量	
平成 30 年度	65,029.78	7,028.81	5,901.00	1,127.81
	(54,418.56)	(5,437.37)	(4,309.56)	(1,127.81)
	(10,611.22)	(1,591.44)	(1,591.44)	—
令和 元 年度	62,373.44	6,593.02	3,606.00	2,987.02
	(52,529.55)	(5,113.06)	(2,126.04)	(2,987.02)
	(9,843.89)	(1,479.96)	(1,479.96)	—
令和 2 年度	60,132.40	6,093.74	2,951.65	3,142.09
	(51,814.62)	(4,834.00)	(1,691.91)	(3,142.09)
	(8,317.78)	(1,259.74)	(1,259.74)	—
令和 3 年度	61,793.98	6,056.87	3,183.15	2,873.72
	(53,414.27)	(4,845.61)	(1,971.89)	(2,873.72)
	(8,379.71)	(1,211.26)	(1,211.26)	—
令和 4 年度	58,694.20	5,840.28	2,952.15	2,888.13
	(53,058.26)	(5,047.22)	(2,159.09)	(2,888.13)
	(5,635.94)	(793.06)	(793.06)	—

※ 表内の () 書きは、上段がはだのクリーンセンター、下段が伊勢原清掃工場の実績。

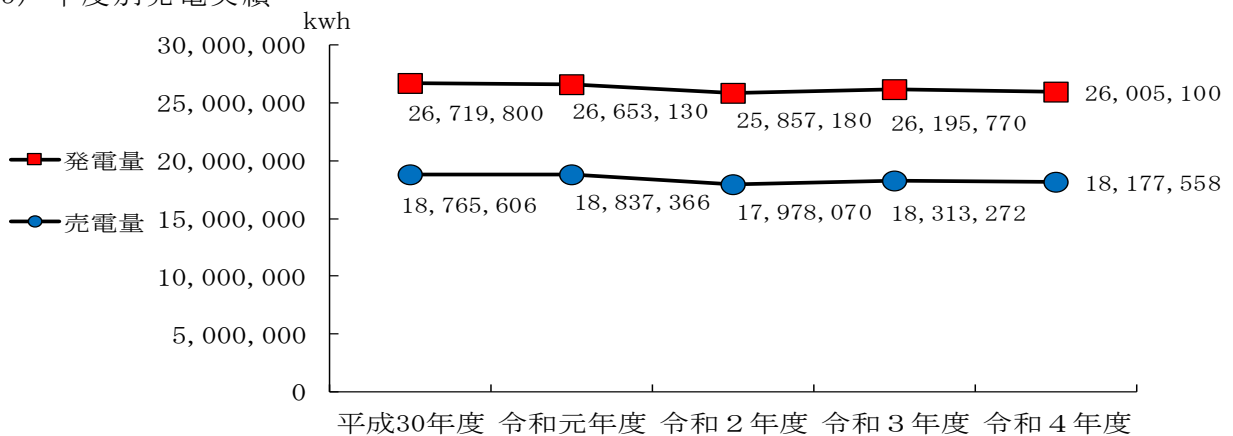
(3) 両市別搬入実績



(4) 焼却灰処理実績



(5) 年度別発電実績



※ はだのクリーンセンターの実績

2 不燃・粗大ごみ

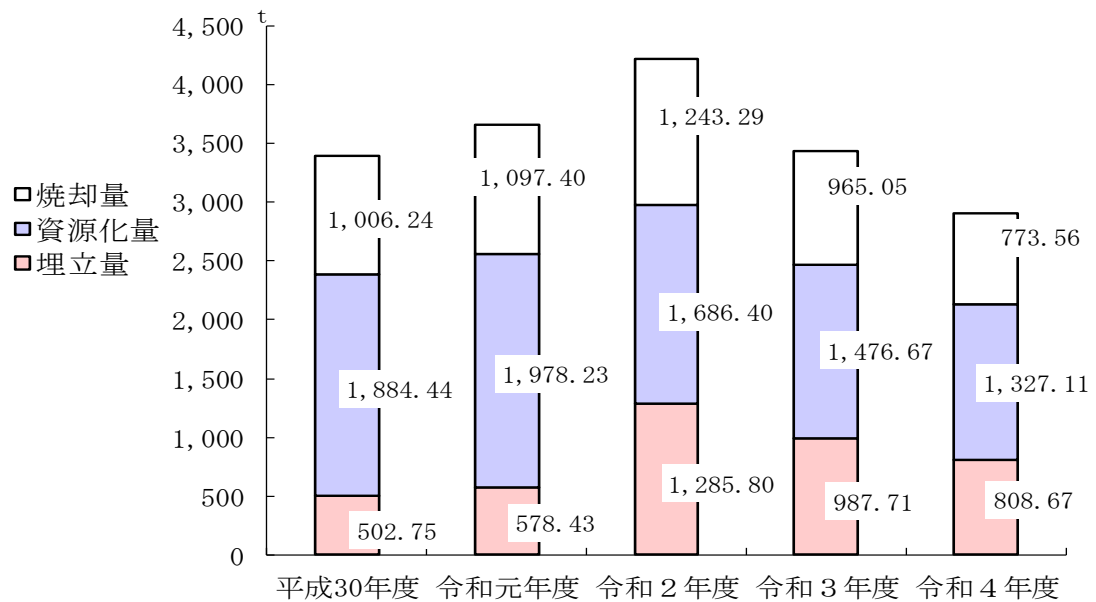
(1) 年度別搬入実績

(単位：t)

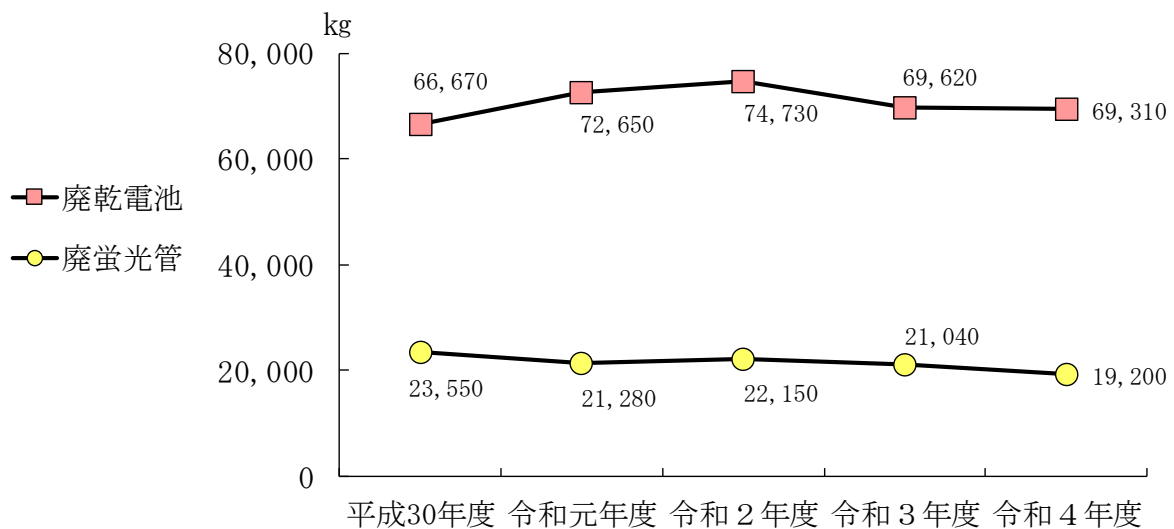
年 度	搬 入 日 数	搬 入 量												
		秦 野 市				伊 勢 原 市				合 計				
		秦野市分	一般搬入分	計	一日平均	伊勢原市分	一般搬入分	計	一日平均	両市分	一般搬入分	計	一日平均	
平成	30	309	2,018.87	101.33	2,120.20	6.86	1,243.88	29.35	1,273.23	4.12	3,262.75	130.68	3,393.43	10.98
令和	元	310	2,156.94	107.56	2,264.50	7.30	1,360.08	29.48	1,389.56	4.48	3,517.02	137.04	3,654.06	11.79
	2	309	2,503.67	90.18	2,593.85	8.39	1,593.48	28.16	1,621.64	5.25	4,097.15	118.34	4,215.49	13.64
	3	309	2,104.88	75.85	2,180.73	7.06	1,223.25	25.45	1,248.70	4.04	3,328.13	101.30	3,429.43	11.10
	4	310	1,819.93	65.14	1,885.07	6.08	1,000.72	23.55	1,024.27	3.30	2,820.65	88.69	2,909.34	9.38

※ 一般搬入分は、自己搬入等

(2) 年度別処理実績

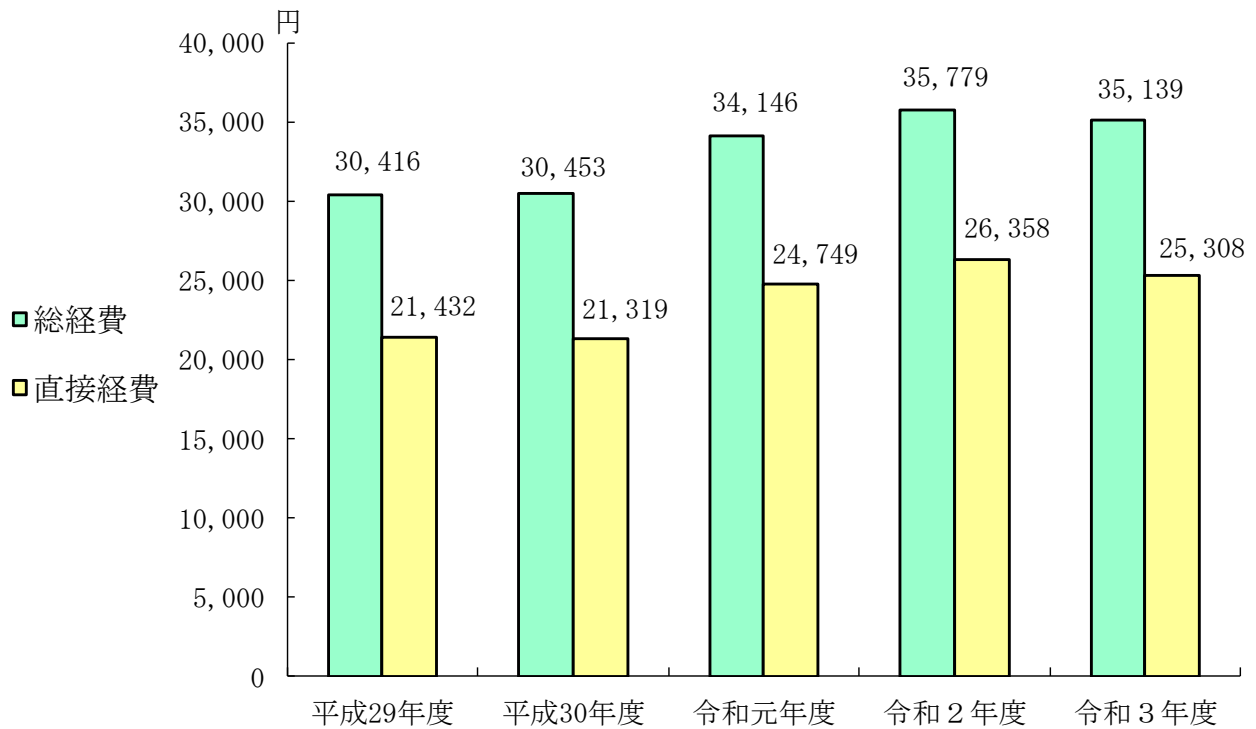


(3) 年度別廃乾電池及び廃蛍光管の資源化量

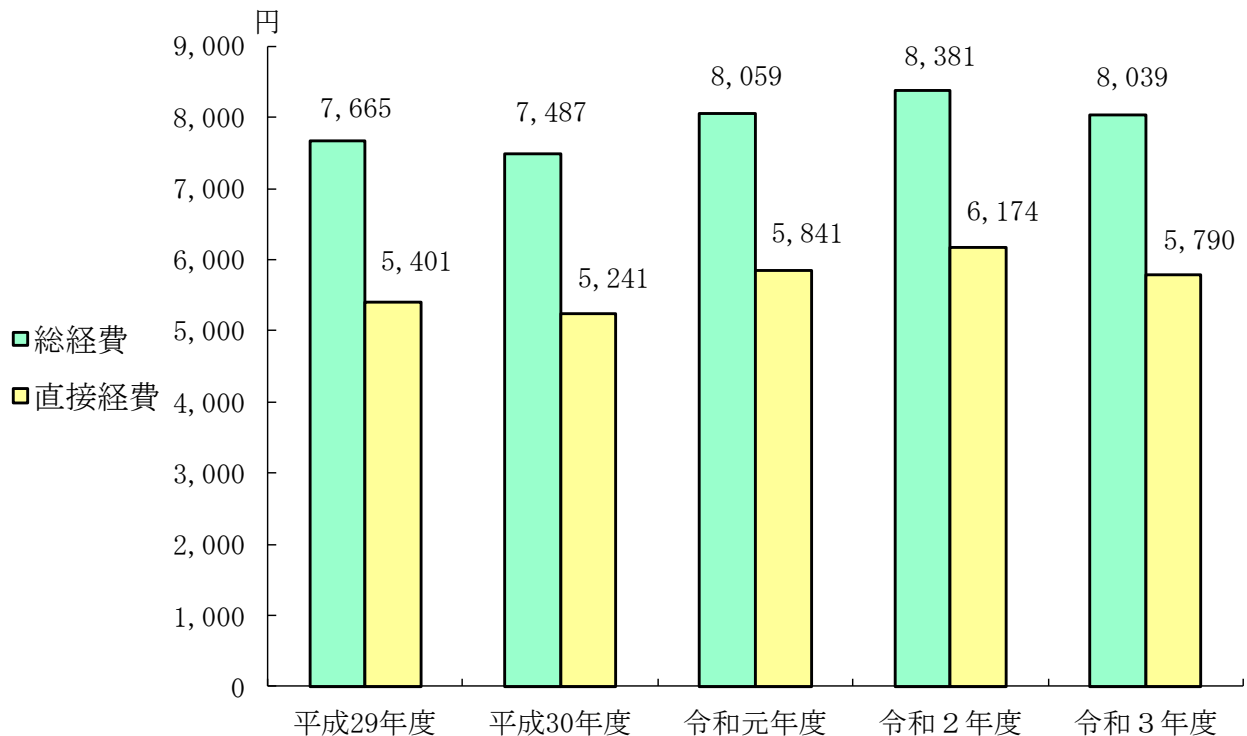


3 ごみ処理経費の推移

(1) ごみ1t当たりの年度別処理経費



(2) 市民1人当たりの年度別処理経費



- ※ 直接経費は、ごみ処理に直接かかわる人件費、光熱水費、維持補修費等の経費です。
- ※ 総経費は、直接経費に総務費、公債費等の間接経費を加えた経費です。
- ※ 臨時的経費は含んでいません。

4 はだのクリーンセンター各種測定結果（令和4年度）

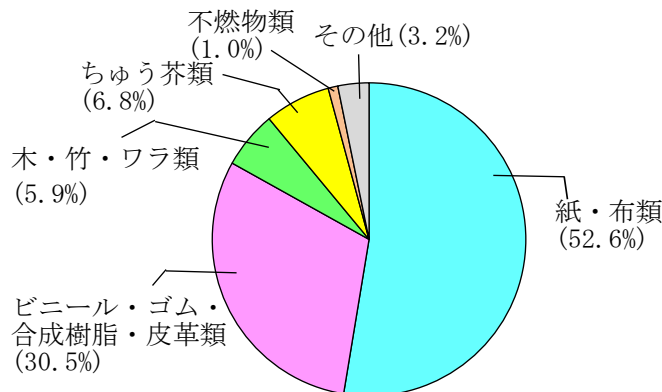
（はだのクリーンセンターでは、煙突からの排ガス成分に法令等基準値よりも厳しい自主規制値を設けています。）

(1) ばい煙関係

区 分	排出基準	自主規制値	測定結果（年平均値）	
			1号炉	2号炉
ばいじん	0.04g/m ³ N以下	0.01以下	0.001未満	0.001未満
硫黄酸化物	約3,200ppm以下	30以下	5.4	3.3
塩化水素	430ppm以下	30以下	16.2	10.8
窒素酸化物	250ppm以下	50以下	37.0	34.3

※ 排出基準は、大気汚染防止法によります。硫黄酸化物は地域区分から排出口の高さに応じて算出した煙突出口での許容濃度です。また、塩化水素の排出基準は700 mg/m³ Nを濃度に換算した数値です。

(2) ごみの種類組成等の測定結果（年平均値）



低位発熱量（実測値）	11,461.7 kJ/kg
------------	----------------

※ 低位発熱量とは、ごみの中の水分及び可燃分中の水素分が水蒸気となる際の蒸発潜熱を熱量計で測定される総発熱量から差引いた実質的な発熱量です。

(3) ダイオキシン類関係

ア 煙突の測定結果

区 分	令和4年6月試料採取		令和4年12月試料採取	
	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉
ダイオキシン類濃度	0.0000075 ng-TEQ/m ³ N	0.000021 ng-TEQ/m ³ N	0.0000012 ng-TEQ/m ³ N	0 ng-TEQ/m ³ N
基準値	ダイオキシン類対策特別措置法（平成14年12月1日から適用） 0.1ng-TEQ/m ³ N以下 [自主規制値 0.05ng-TEQ/m ³ N以下]			

イ 焼却灰の測定結果

区 分	令和4年7月試料採取		令和5年1月試料採取	
	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉
ダイオキシン類濃度	0.0002ng-TEQ/g	0.00009ng-TEQ/g	0.00098ng-TEQ/g	0ng-TEQ/g
基準値	ダイオキシン類対策特別措置法（平成14年12月1日から適用） 3ng-TEQ/g以下			

5 伊勢原清掃工場各種測定結果（令和4年度）

(1) ばい煙関係

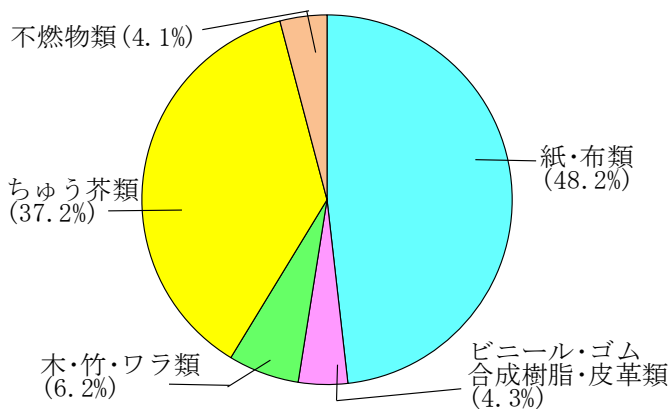
区 分	90t/日焼却施設	
	排出基準	測定結果
ばいじん	0.15g/m ³ N以下	0.004未満
硫黄酸化物	約1,852ppm以下	1.5
塩化水素	430ppm以下	13.53
窒素酸化物	250ppm以下	30

※ 排出基準は、大気汚染防止法によります。硫黄酸化物は地域区分から排出口の高さに応じて算出した煙突出口での許容濃度です。また、塩化水素の排出基準は700mg/m³Nを濃度に換算した数値です。

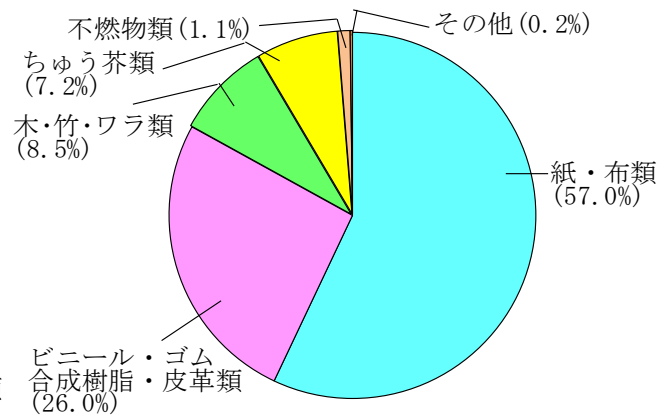
※ 測定結果は、年平均値です。

(2) ごみの種類組成等（年平均値）

昭和49年ごろの測定結果



令和4年度測定結果



低位発熱量（実測値）	9,870.0 kJ/kg
------------	---------------

※ 低位発熱量とは、ごみの中の水分及び可燃分中の水素分が水蒸気となる際の蒸発潜熱を熱量計で測定される総発熱量から差引いた実質的な発熱量です。

(3) ダイオキシン類関係

ア 90t/日焼却施設 煙突・焼却灰の測定結果（令和4年9月試料採取）

ダイオキシン類濃度	煙突 (ng-TEQ/m ³ N)	焼却灰 (ng-TEQ/g)
		0.00042
基準値	ダイオキシン類対策特別措置法 (平成14年12月1日から適用) 5ng-TEQ/m ³ N	ダイオキシン類対策特別措置法 (平成14年12月1日から適用) 3ng-TEQ/g

イ 工場周辺土壌の測定結果（令和4年10月試料採取）

ダイオキシン類濃度	大住台地区(民家)	栗原地区(コスモス畑)
	12 pg-TEQ/g	1.7 pg-TEQ/g
基準値	ダイオキシン類対策特別措置法 (平成12年1月15日から適用) 1,000 pg-TEQ/g	

ウ 工場周辺河川水の測定結果（令和4年10月試料採取）

ダイオキシン類濃度	善波川	栗原川
	0.063 pg-TEQ/l	0.069 pg-TEQ/l
基準値	ダイオキシン類対策特別措置法 (平成12年1月15日から適用) 1 pg-TEQ/l	

6 栗原一般廃棄物最終処分場排水測定結果（令和4年度）

（下水道放流のため、伊勢原市公共下水道排除基準を適用。）

(1) 排除基準の主な項目

区 分	排 除 基 準	測 定 結 果
カドミウム	0.03 mg/l以下	0.003 mg/l未満
シアン	1 mg/l以下	0.1 mg/l未満
有機リン	0.2 mg/l以下	0.1 mg/l未満
鉛	0.1 mg/l以下	0.01 mg/l未満
六価クロム	0.5 mg/l以下	0.05 mg/l未満
ヒ素	0.1 mg/l以下	0.01 mg/l未満
総水銀	0.005 mg/l以下	0.0005 mg/l未満
アルキル水銀	検出されないこと	不検出
PCB(ポリ塩化ビフェニル)	0.003 mg/l以下	0.0005 mg/l未満
PH(水素イオン濃度)	5超~9未満	7.5
SS(浮遊物質)	600 mg/l未満	5 mg/l未満
BOD(生物化学的酸素要求量)	600 mg/l未満	21.3 mg/l
COD(化学的酸素要求量)	—	57.0 mg/l
大腸菌群数	—	1未満

(2) ダイオキシン類関係（令和4年10月試料採取）

ダイオキシン類濃度	0.000018 pg-TEQ/l
基準値	ダイオキシン類対策特別措置法 (平成15年1月15日から適用) 10 pg-TEQ/l

火 葬

1 秦野斎場

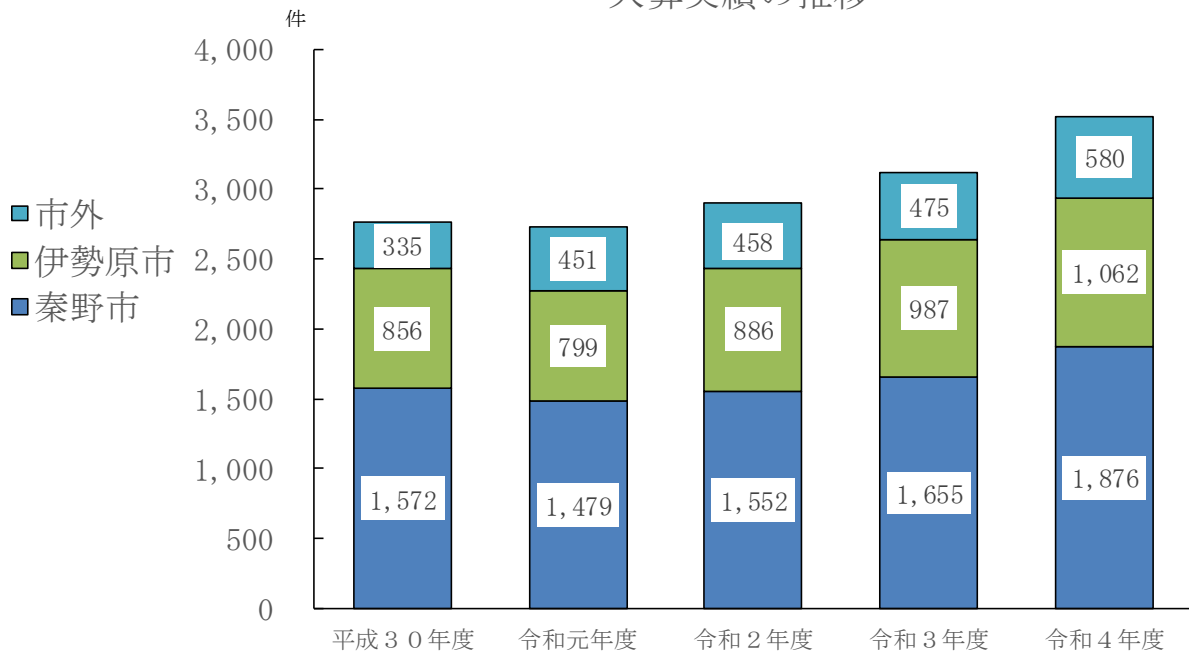
(1) 年度別斎場使用実績

(単位：件)

年 度	使用日数	秦野市使用数	伊勢原市使用数	両 市 計	他市町等使用数	合 計
平成30年度	302	1,572	856	2,428	335	2,763
令和元年度	304	1,479	799	2,278	451	2,729
令和2年度	300	1,552	886	2,438	458	2,896
令和3年度	301	1,655	987	2,642	475	3,117
令和4年度	301	1,876	1,062	2,938	580	3,518

(※上記、実績には遺体安置件数は含みません)

火葬実績の推移



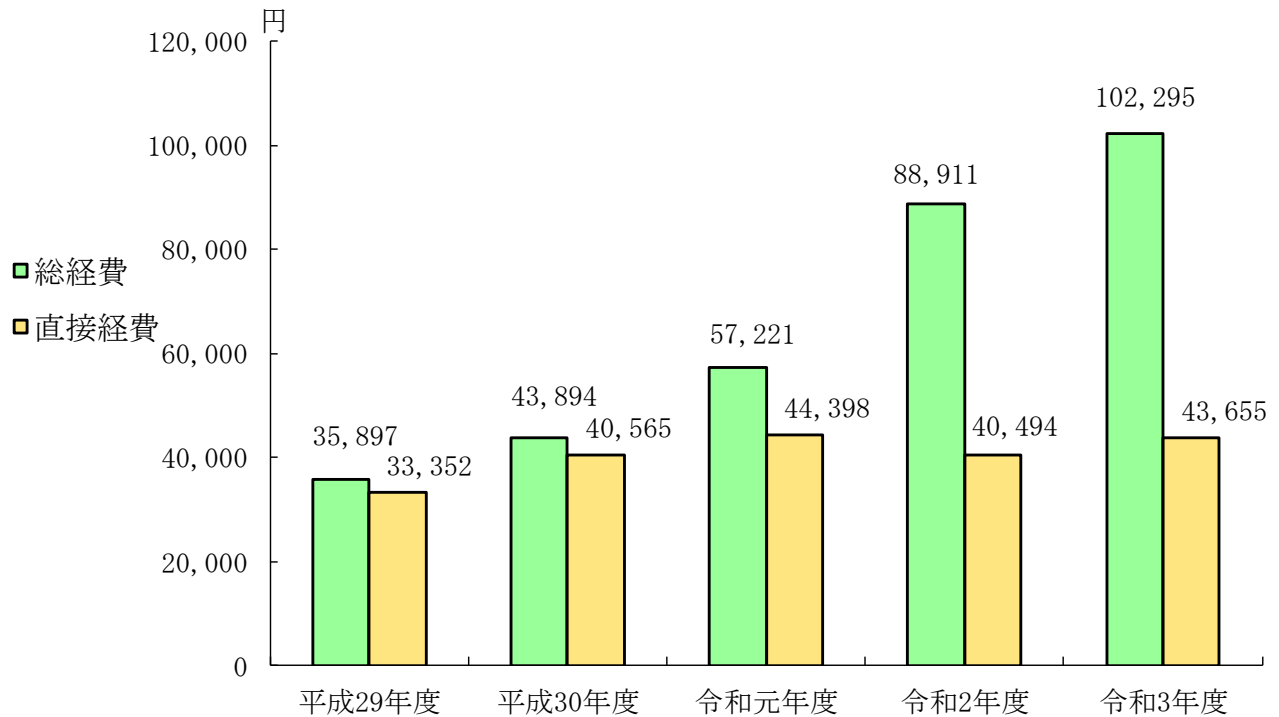
(2) 火葬等内訳 (令和4年度)

(単位：件)

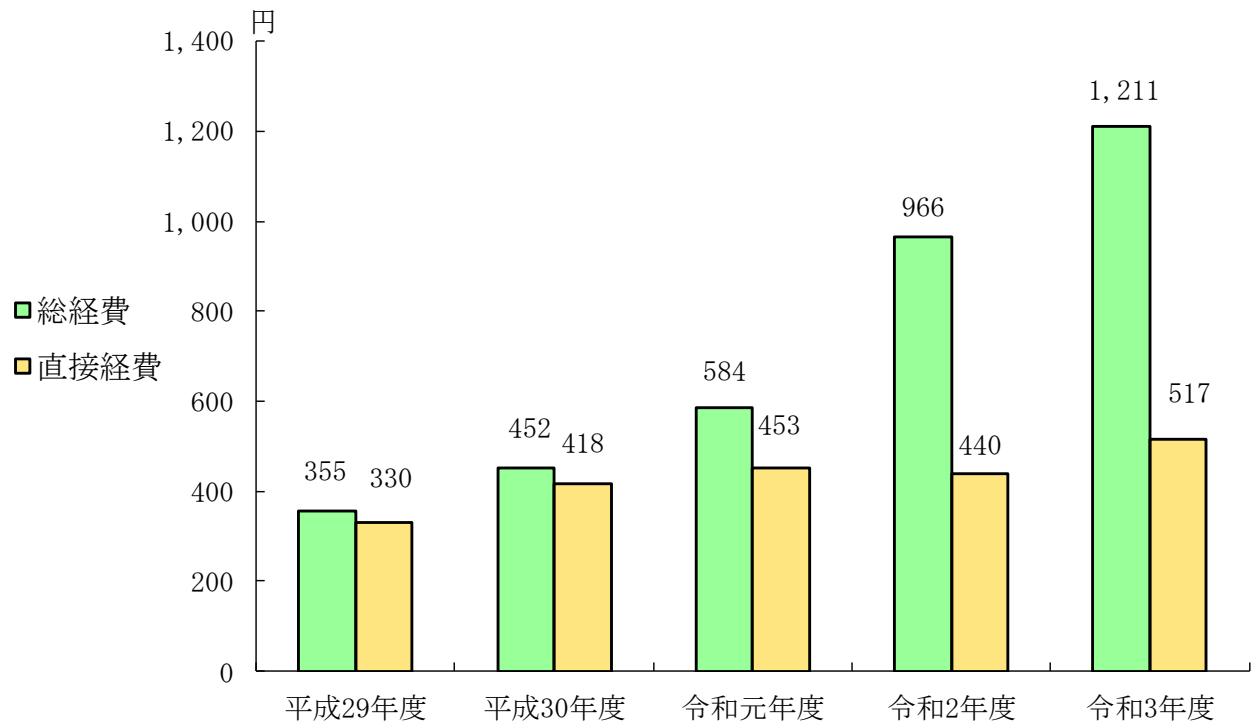
区 分	秦 野 市	伊 勢 原 市	両 市 計	市 外			市 外 計	合 計
				秦 野 市 扱	伊 勢 原 市 扱	そ の 他 扱		
大 人	1,853	1,045	2,898	229	37	303	569	3,467
小 人	3	2	5	0	0	0	0	5
胎 児	12	11	23	2	1	2	5	28
臓 器 等	8	4	12	2	1	3	6	18
火 葬 計	1,876	1,062	2,938	233	39	308	580	3,518
遺体安置室	107	7	114	10	0	1	11	125
使用件数	1,983	1,069	3,052	243	39	309	591	3,643

2 斎場経費の推移

(1) 1件当たりの年度別斎場経費



(2) 市民1人当たりの年度別斎場経費



- ※ 直接経費は、斎場業務に直接かかわる人件費、光熱水費、維持補修費等の経費です。
- ※ 総経費は、直接経費に総務費、公債費等の間接経費を加えた経費です。
- ※ 臨時的経費は含んでいません。

3 斎場使用料（秦野市伊勢原市環境衛生組合秦野斎場管理条例第6条関係）

区 分			使 用 料
市内 居住者	火葬室	大 人	11,000円（1体）
		小 人（12歳未満） 死 胎 児	7,000円（1体）
		臓 器 等	5,000円（1件）
	遺 体 安 置 室		2,000円 （1体又は1件・1日（1回））
市外 居住者	火葬室	大 人	73,000円（1体）
		小 人（12歳未満） 死 胎 児	44,000円（1体）
		臓 器 等	30,000円（1件）
	遺 体 安 置 室		10,000円 （1体又は1件・1日（1回））